

鳥取県特定事業主行動計画

輝く女性活躍推進プログラム

数値目標達成に向けた進捗状況



女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき平成27年度に策定した鳥取県特定事業主行動計画「輝く女性活躍推進プログラム」において定めた数値目標に向けた進捗状況は以下のとおりです。

| 項目 | 直近の数値 | (参考)目標数値 | (参考)計画策定時の基準値 |
|---------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 係長級以上(管理的地位)の女性職員の割合 | 29.7% (H28.4.1) | 32%以上 (H32年度まで) | 28.2% (H27.4.1) |
| 課長級以上(管理職)の女性職員の割合 | 19.9% (H28.4.1) | 20%以上 (H32年度まで) | 14.6% (H27.4.1) |
| 採用する職員に占める女性職員の割合 | 51.5% (H27年度) | 50%以上 (H32年度まで) | 54.1% (過去5年平均) |
| 男性職員の育児休業の取得割合 | 6.1% (H27年度) | 15%以上 (H32年度まで) | 5.7% (H26年度) |
| 男性職員の配偶者出産休暇又は育児参加休暇の取得割合 | 81.8% (H27年度) | 100% (H32年度まで) | 86.2% (H26年度) |
| 年間360時間以上の時間外勤務を行う職員の割合 | 11.8% (H27年度) | 10%以内 (H32年度まで) | 12.4% (H26年度) |
| 職員の年次有給休暇等(夏季休暇を含む)の取得日数 | 13.8日 (H27年) | 15日以上 (H32年まで) | 13.9日 (H26年) |

(内訳)各任命権者の現状

(単位:人、%)

| 区分 | 知事部局等 | 病院局 | 教育委員会 | 計 |
|----------------------------------|----------------------|----------------------|-------------------|-----------------------------|
| 係長級以上(管理的地位)の女性職員の割合(H28.4.1現在) | 20.7% (385/1,857) | 65.0% (310/477) | 29.3% (55/188) | 29.7% (750/2,522) |
| 課長級以上(管理職)の女性職員の割合(H28.4.1現在) | 10.8% (41/378) | 68.2% (45/66) | 24.1% (14/58) | 19.9% (100/502) |
| 採用する職員に占める女性職員の割合(平成27年度) | 35.6% (31/87) | 65.3% (81/124) | 31.3% (5/16) | 51.5% (117/227) |
| 男性職員の育児休業の取得割合(H27年度) | 6.8% (5/74) | — (0/13) | 8.3% (1/12) | 6.1% (6/99) |
| 男性職員の配偶者出産休暇又は育児参加休暇の取得割合(H27年度) | 85.1% (63/74) | 53.8% (7/13) | 91.7% (11/12) | 81.8% (81/99) |
| 年間360時間以上の時間外勤務を行う職員の割合(H27年度) | 10.9% (264/2,428) | 13.6% (150/1,104) | 12.1% (38/313) | 11.8% (452/3,845) |
| 職員の年次有給休暇等(夏季休暇を含む)の取得日数(H27年) | 14.5日 | 12.3日 | 13.5日 | 13.8日 |

(参考) 採用する職員に占める女性職員の割合における事務職・技術職別の割合(H27年度) (単位: 人、%)

| 区 分 | 知事部局等 | 病院局 | 教育委員会 | 計 |
|--------|------------------|-------------------|-----------------|--------------------|
| 事務職 | 35.5% (11/31) | 100.0% (1/1) | 44.4% (4/9) | 39.0% (16/41) |
| 技術職 | 35.7% (20/56) | 65.0% (80/123) | 14.3% (1/7) | 54.3% (101/186) |
| 合計(再掲) | 35.6% (31/87) | 65.3% (81/124) | 31.3% (5/16) | 51.5% (117/227) |

※ 知事部局等とは、プログラム策定主体の知事部局、労働委員会事務局、企業局、県議会事務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、人事委員会事務局及び海区漁業調整委員会事務局をいう。

(参考) 達成しようとする目標 (再掲)

① 女性職員の活躍推進

★係長級以上(管理的地位)の女性職員の割合

⇒ 平成32年度までに32%以上 (平成27年4月1日現在: 28.2%)

(注) 管理的地位とは、名称の如何に関わらず、部下を管理監督する権限のあるポストで、官民一体で取り組むことを目的に、平成27年2月に県内の経済界、労働団体、行政で構成する「輝く女性活躍加速化とっとり会議」において定義付けしたものの

※各役職段階に占める女性職員の割合についても、国が定める都道府県目標を上回ることを目標とする。

★課長級以上(管理職)の女性職員の割合

⇒ 平成32年度までに20%以上 (平成27年4月1日現在: 14.6%)

★採用する職員に占める女性職員の割合

⇒ 平成32年度まで50%以上を維持 (過去5年の平均実績: 54.1%)

※事務職は、国が定める都道府県目標(40%)以上を目標とする。(過去5年の平均実績: 34.1%)

② 男性職員の家庭参加の促進

★男性職員の育児休業の取得割合

⇒ 平成32年度までに15%以上 (平成26年度実績: 5.7%)

※国が定める都道府県目標: 13% (+2%)

★男性職員の配偶者出産休暇又は育児参加休暇の取得割合

⇒ 平成32年度までに100% (平成26年度実績: 86.2%)

③ 職員の働き方の改革・職場環境の更なる改善

★年間360時間以上の時間外勤務を行う職員の割合

⇒ 平成32年度までに10%以内 (平成26年度実績: 12.4%)

★職員の年次有給休暇等(夏季休暇を含む)の取得日数

⇒ 平成32年までに15日以上 (平成26年実績: 13.9日)